



2024年11月14日

各 位

会社名 株式会社L is B  
代表者名 代表取締役社長 CEO 横井太輔  
(証券コード：145A 東証グロース市場)  
問合せ先 取締役 CFO コーポレート本部長 北嶋正樹  
(e-mail：[ir@l-is-b.com](mailto:ir@l-is-b.com))

## 株式会社システム・エムズの株式取得による子会社化に関するお知らせ

株式会社L is B（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 CEO：横井太輔）は、2024年11月14日の取締役会において、株式会社システム・エムズの株式取得により当社の子会社とすることについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 1. 株式の取得の理由

当社は、「アイデアとテクノロジーで人々を笑顔にする！」をミッションとし、徹底した顧客志向のもと主に「現場」を持つ顧客の業務課題をDXによって解決するため、「direct」をはじめとしたサービスをSaaSと呼ばれる形態で提供しています。当社は、顧客課題を解像度高く把握し、サービス開発に速やかに反映することを強みとしており、「direct」の導入企業は5,500社を突破いたしました。また、オーダーメイドのシステム開発を伴うDXコンサルティングも提供しております。

株式会社システム・エムズは、インターネット上で利用できるサービスの開発を幅広く手掛けており、高品質なITソリューションを設計から保守まで一貫してサポートできる、高い開発力を保有する会社であります。

株式会社システム・エムズをグループ会社に迎えることで、DXコンサルティング及び当社のSaaSサービス開発において、同社の技術力や知見を生かすことが可能になると考えております。また、当社のサービス開発のノウハウを株式会社システム・エムズと共有することで、さらなる同社の事業成長も促進できるものと考えております。

これらを総合的に勘案し、当社の一層の収益力向上および競争力強化に資すると判断した結果、株式取得を行うことといたしました。

### 2. 異動する子会社（株式会社システム・エムズ）の概要

(1) 名 称	株式会社システム・エムズ
(2) 所 在 地	岡山県笠岡市笠岡 5628 番地 35
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 横田 慎也
(4) 事 業 内 容	・システム開発（Webシステム/OA・FAシステム） ・システムコンサルタント ・インフラ構築設計保守 ・ホームページ制作

(5) 資本金	10百万円		
(6) 設立年月日	2000年6月1日		
(7) 大株主及び持株比率	横田 慎也 100%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません	
	人的関係	該当事項はありません	
	取引関係	該当事項はありません	
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
決算期	2022年3期	2023年3期	2024年3期
純資産	134百万円	157百万円	164百万円
総資産	230百万円	275百万円	272百万円
1株当たり純資産	671,253円72銭	788,595円17銭	820,177円61銭
売上高	189百万円	214百万円	180百万円
営業利益	4百万円	41百万円	17百万円
経常利益	5百万円	44百万円	17百万円
当期純利益	25百万円	25百万円	10百万円
1株当たり当期純利益	126,189円26銭	127,341円46銭	54,082円44銭
1株当たり配当金	—	—	—

### 3. 株式取得の相手先の概要

(1) 名称	横田 慎也
(2) 住所	岡山県笠岡市
(3) 上場会社と当該個人の関係	資本関係、人的関係、取引関係、関連当事者への該当状況について、該当事項はありません。

### 4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0%)
(2) 取得株式数	200株 (議決権の数：200個)
(3) 取得価額	譲渡人の安全確保及び事業の安定的な運営を目的とした秘密保持条項を株式譲渡契約において定めていることから、取得価額の開示は控えさせていただきます。取得価額の算定にあたっては、公平性・妥当性を確保するため、第三者算定機関による株式価値の算定結果を総合的に勘案して決定しております。
(4) 異動後の所有株式数	200株 (議決権の数：200個) (議決権所有割合：100%)

### 5. 日程

(1) 契約締結日	2024年11月14日(予定)
(2) 株式譲渡実行日	2024年11月29日(予定)

## 6. 今後の見通し

本件株式取得のための費用は、銀行より借り入れる予定です。借入額が開示基準に該当することとなった場合は、速やかにお知らせいたします。

また、本件が予定通り実行された場合、当社は2024年12月期第4四半期より連結決算に移行する予定であります。当社の連結財務諸表上、正ののれんが発生する見込みであります。のれんの金額及び会計処理等につきましては、現時点では確定しておりません。なお、2024年12月期第4四半期における連結決算においては、株式会社システム・エムズは貸借対照表のみを連結対象とする予定であり、損益計算書の連結は、2025年12月期第1四半期からを予定しております。

よって、2024年12月期業績予想については、従来の個別業績予想の数値を踏襲いたします。2025年12月期以降は、連結業績予想のみの開示を予定しております。

本件に関して今後公表すべき事項が生じた場合は、速やかにお知らせいたします。

以 上